

消化器外科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	膵頭十二指腸切除後における胃排泄遅延のリスクファクターの検討
研究機関名及び 研究機関の長 (試料・情報の管理 責任者)	愛知医科大学病院 病院長 道勇学
研究責任者	(担当科)消化器外科 (職名)助教 (氏名)大澤高陽
試料・情報の利用目的 及び利用方法	〔利用目的〕 膵頭十二指腸切除という手術を受けた後に、繰り返す嘔吐や食事がとれないといった症状(胃排泄遅延)がどのような場合に起こりやすいかを調査することが目的です。 〔対象となる患者さん〕 2015年1月から2025年12月までに当科で膵頭十二指腸切除を受けた患者さん 〔研究期間〕 研究実施承認日 ~ 2026年8月31日 〔利用方法〕 電子カルテを用いて患者情報の収集を行います。
利用又は提供する試料・情報の項目	情報：【年齢、性別、手術時間、出血量など】
試料・情報の提供を行う機関の名称及びその長の氏名	非該当
提供する試料・情報の取得の方法	非該当
提供する試料・情報を用いる研究に係る研究機関名・研究責任者名	非該当
利用する者の範囲	非該当
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、2026年3月31日までに電話により下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
問い合わせ先	愛知医科大学病院 消化器外科 担当者:(職名)助教 (氏名)大澤高陽 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311 (内線 22121)